

岩手山

○概況

火山活動は比較的穏やかに経過しました。

黒倉山山頂の噴気の状態には大きな変化はみられませんでした。

地震活動の状況

火山性地震の月合計回数は 35 回で、先月（90 回）より地震回数は少なくなりました。

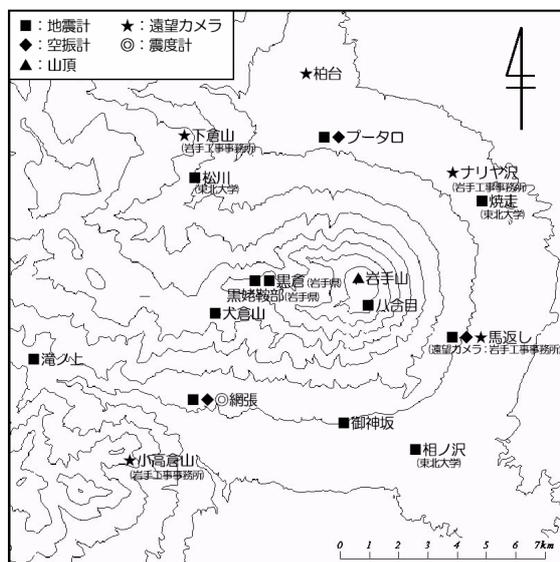
- ・東岩手山（山頂付近）では、やや深いところ（深さ 10km 前後）を震源とする低周波地震が 3 日に一時的にまとまって発生しましたが、浅いところを震源とする地震活動は穏やかに経過しました。
- ・西岩手山（大地獄火口～姥倉山）では引き続き火山性地震が発生していますが、いずれも小さな規模の地震でした。
- ・岩手山西側では滝ノ上付近で引き続き地震が発生しています。

火山性微動は 3 日 1 回観測されましたが東岩手山のやや深いところ（深さ 10km 前後）で発生したとみられます（継続時間 2 分 3 秒）。地震活動、噴気活動の状況に変化はみられませんでした。

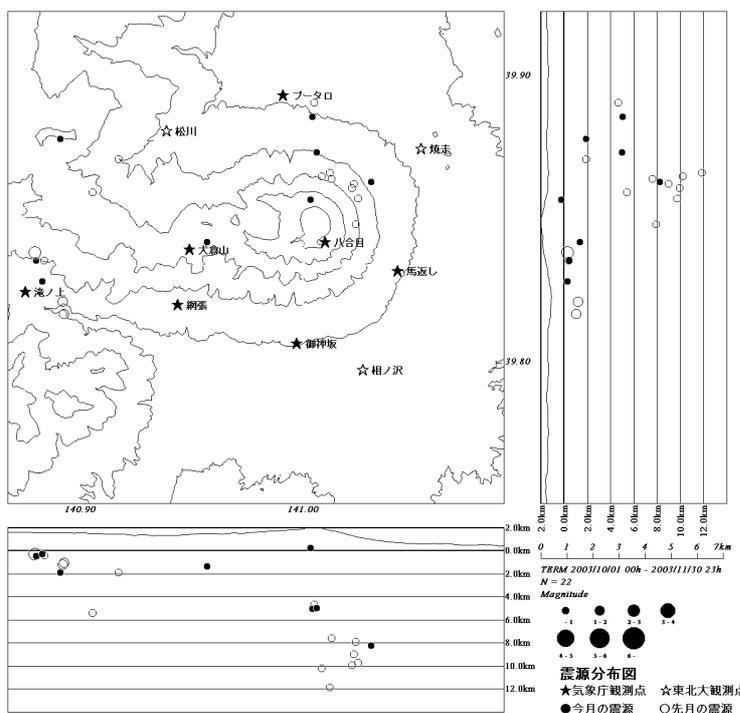
モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は 1 回観測されました（先月 4 回）。

噴気活動等の状況

遠望観測（監視カメラ）では、黒倉山山頂の噴気の高さは 10 日及び 26 日に一時 200m を観測しましたが、気象条件の影響と考えられます。



岩手山火山観測点配置図



岩手山震源分布図 (2003. 10. 1～11. 30)

岩手山 活動一覽

2000/01/01~2003/11/30

